

令和7年度

学校評価者アンケート

ま と め

令和7年度 学校関係者評価委員会 報告書

世田谷区立瀬田中学校 関係者評価委員会

お名前 横須賀 清美

【生徒】

1. 学習について	「学ぶことが楽しい」という質問の範囲が広義で、62%という数値に対する評価がしづらいところもあるが、内発的に勉強に取り組むための支援がさらに必要であるかもしれない。
2. 学習指導について	上記内容と同様「学ぶことが楽しい」という質問が、生徒たちには少し疑問視する文面なのかもしれない。その一方、他の質問に対しては昨年に比べ若干低下の傾向はあるが、ICT 機器を有効に活用している様子が見受けられる。
3. 生活指導について	昨年同様、高い評価を得ている。 生徒たち一人一人が自分で考え、自覚ある行動をしている様子がうかがえる。
4. 学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について	高い評価を得ている。学校行事から得られる経験も重要な「学び」であるという気づきが生徒から欲しいと感じた。
5. キャリア教育について	学校としてはキャリア教育に力を入れた取り組みをしている様子がうかがえるが、「キャリア教育」として子どもたちには十分に伝わっていない可能性が考えられる。 しかしながら、3年生は他学年に比べ評価は高く、自分たちの進路に対する関心の高さが見受けられる。
6. 先生について	昨年に引き続き高い評価を得ている。先生方の丁寧な指導が行き届いている様子がうかがえる。 その一方、2割強の生徒が否定的な回答をしているところに少し目を向け寄り添う必要性を感じる。
7. 全般について	ほとんどの生徒にとって学校生活が楽しく、規律のある生活に取り組んでいる様子がうかがえる。瀬田中学校が目指す生徒像がまさに表れている結果ともいえる。読書の推進については引き続き検討する必要があると思われる。
8. その他	回答項目が減ったことにより、生徒たちは回答しやすかったと思われる。全体的に高評価を得られているので今後も大いに期待したい。

【保護者】

1. 学習指導について	数値は高いとは言えないが、生徒アンケートの項目と同等に肯定的な回答は多くみられる。一方、3割の保護者は否定的な回答であるため、個人差があるようにも感じる。
2. 生活指導について	高い評価が得られている。集団での規律や社会性スキルの学びを学校に期待しているとも推察される。
3. 学校行事（運動会、学習発表会、宿泊行事など）について	90%以上の高い評価が得られていることから、学校行事は子どもたちにとって魅力的であるだけでなく、家庭においてもその良さが伝わる取り組みとなっていることがうかがえる。
4. キャリア教育について	数値は高いとは言えないが、学校としてはキャリア教育に力を入れている様子だったので、その情報伝達の手段について検討する必要があるように思われる。
5. 先生について	教職員による指導の丁寧さについては高評価を得られており、本校の教育活動に対する信頼につながっていると考えられる。相談のしやすさについても概ね肯定的な評価が得られているが、気軽に相談できる環境づくりを進めることで、学校と家庭の連携のさらなる充実が期待される。
6. 全般について	学校教育に対して概ね高い評価が得られている。学校生活や家庭学習など進んで実行している様子が見えうかがえる。
7. 学校からの情報提供について	情報提供に対する認知度がR6年度と比較して向上しており、学校の努力の成果が見受けられる。
8. 家庭と学校の連携について	回答者の8割以上が保護者会や学校公開などに参加しており、積極的に学校と関わりを持とうとしている様子が見えうかがえる。
9. 学校の安全性について	学校における安全教育に対しては概ね肯定的であり、本校の取組が一定の成果を上げていることが確認できる。しかしながら、評価が十分に高いとは言えない状況から、より安心感をもてるよう、継続的な安全点検や危機管理体制の見直し、情報発信の工夫が課題である。
10. その他	生徒同様にR6年度に比べ、回答項目が減ったことにより、保護者にとっても回答しやすいように感じる。全体的にも高評価を得られているので、今後も期待したい。

【地域】

1. 生活指導について	ほとんどの生徒が交通ルールを守って登下校をしている様子が見える。
2. 学校行事（運動会、学習発表会、宿泊行事など）について	学校行事に対する地域からの理解があることが見える。また、実際に学校行事や学校公開に参加している割合が半数以上いることから、回答者は積極的に学校と関わろうとしている方が多いことが推察される。
3. 学校からの情報提供について	高い評価が得られている。「学校行事の案内を連絡している」が100%であることは、案内を見ている、もしくは関心がある方が本アンケートにも回答していることが推察される。
4. 学校運営について	100%という非常に高い評価が得られている。R6年度の課題であった「説明不十分」となっていたところがしっかりと改善された成果が見受けられる。
5. 地域との連携について	100%という非常に高く評価されており、本校の地域連携は大きな強みである。
6. 学校の安全性について	学校施設の安全性について高い評価が得られている。本校が地域の防災拠点としての役割を果たしており、地域からの信頼を得た学校運営がなされていると評価できる。
7. その他	

【まとめ】

本校は教育目標及び重点目標に沿ってバランスよく推進されており、地域と連携した教育活動や教職員の丁寧な指導、行事の充実などにおいていずれも高い成果が見受けられました。

その学校評価の結果を踏まえ、教職員一人一人の感じている課題や工夫点などの声も取り入れ、改善につなげる仕組みの構築を検討するのはいかがでしょうか。

また、安全面や相談体制のさらなる充実、取り組み内容の見える化を進めることで、より安心・信頼される学校づくりにつなげていくことが望まれます。

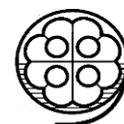
引き続き、学校・家庭・地域が連携しながら、時代の変化に対応した魅力ある学校づくりを進めていただけたらと思います。

令和8年2月24日

委員長 横須賀 清美 元保護者
 委員 岩崎 敬道 東京都市大学 名誉教授
 委員 寺岡 英晋 日本体育大学 准教授
 委員 名川 志信 卒業生 元PTA会長
 委員 上條 直之 元保護者
 委員 三沢 里紗 在校生保護者



令和7年度 自己評価報告書



校長 山口 実史

地域・保護者の皆さま、お忙しい中、令和7年度学校評価 関係者等アンケート調査にご回答ありがとうございました。生徒アンケート、保護者アンケート、地域アンケートをもとに、自己評価の報告をいたします。

1 学習・学習指導について (生徒3項目、保護者1項目)

生徒用「私は、学ぶことが楽しい。」の肯定的な回答は61.6%、保護者用「お子さんは、学ぶことが楽しいと思っている。」の肯定的な回答は65.4%であり、楽しいとは思わない生徒が多数いる。他の質問は、教員の指導内容で、肯定的な回答が、89.3%、87.4%と高く、教員の授業の工夫や改善が図られていると考えられる。

2 生活指導について (生徒2項目、保護者1項目、地域2項目)

どの項目も肯定的な回答が9割近くあり、生徒たちは、学校での過ごし方やルールを守り、落ち着いた学校生活を送っている。

3 学校行事について (生徒2項目、保護者1項目、地域2項目)

「学校行事が楽しい。」「学校行事が充実している。」の肯定的な回答が9割を超えているので、今後も学校行事を充実させたい。しかし、地域用「私は、学校行事や学校公開に参加している。」の肯定的な回答が53.9%なので検討したい。

4 キャリア教育について (生徒1項目、保護者1項目)

生徒用の肯定的な回答が61.6%、保護者用の肯定的な回答が72.2%であり、「分からない」と回答した生徒が11.3%、保護者が15.6%であった。生徒一人一人に適したキャリア教育を検討したい。

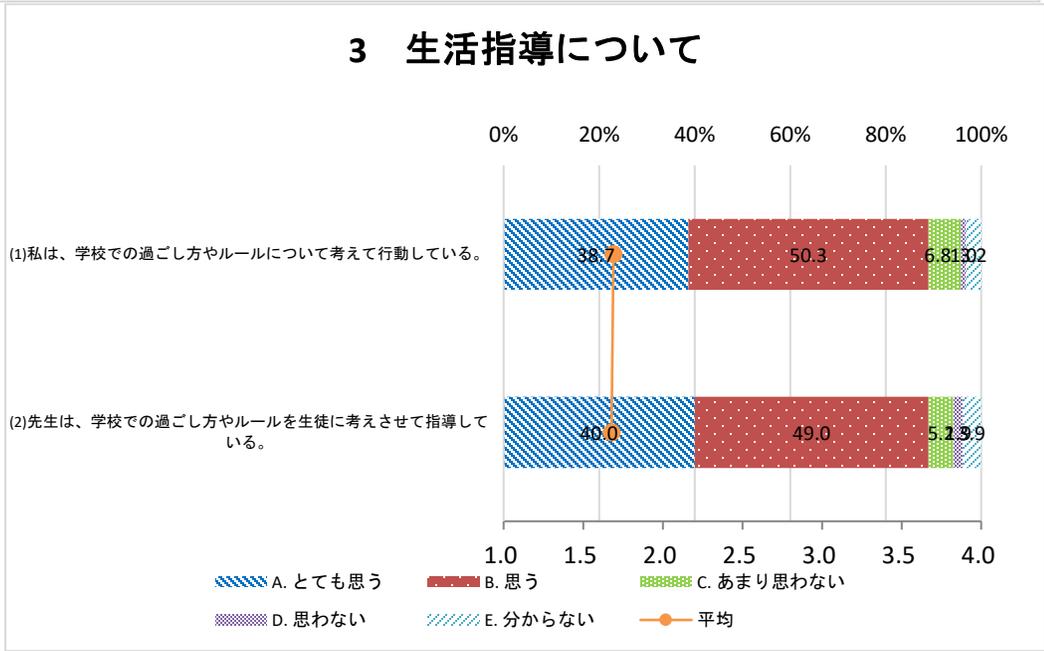
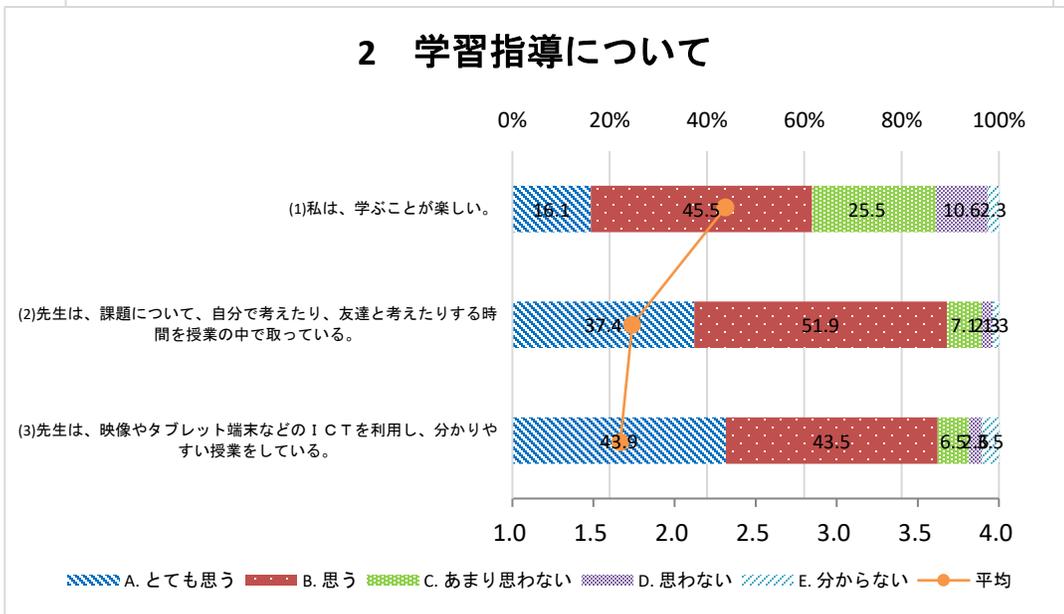
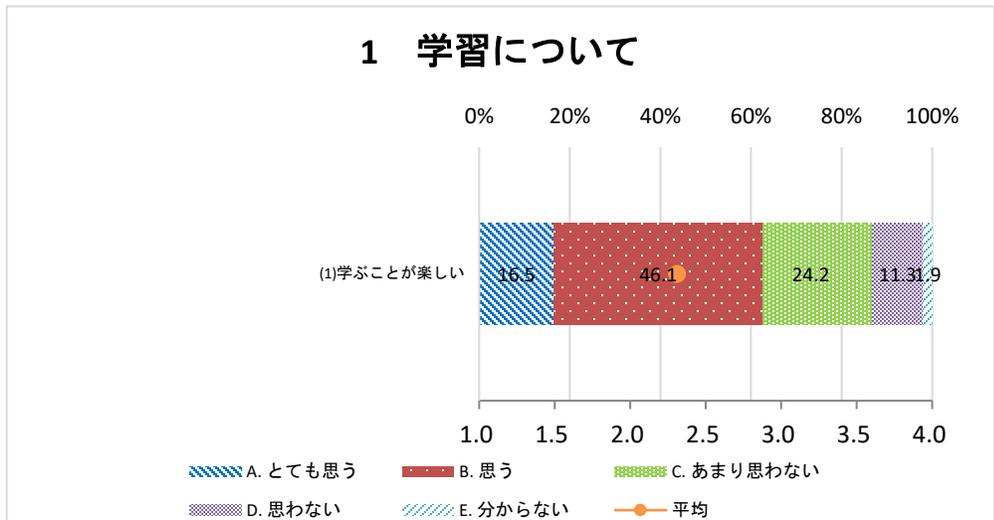
5 先生について (生徒2項目、保護者2項目)

この質問では、肯定的な回答が78%~90%で、おおむね良好であると考えられる。今後とも、保護者と連絡を取りながら、生徒への指導をしていきたい。

6 全般について (生徒5項目、保護者6項目、地域6項目)

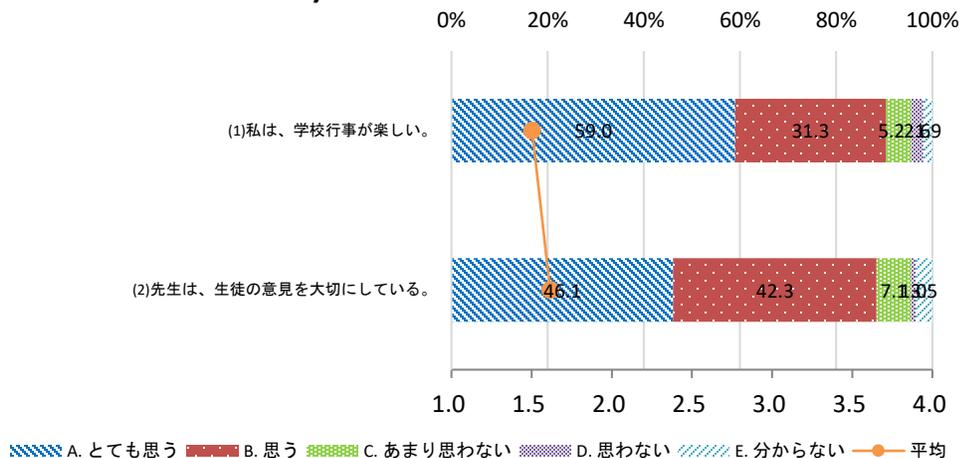
生徒の項目では、「学校生活が楽しい。」「家庭学習(塾や習い事を含む)をしている。」「あいさつをしている。」「思いやりを持って接している。」の肯定的な回答が8割を超えている。しかし、「本を読むことが好きである。」の肯定的な回答は5割を下回った。学校でも読書に親しむようにしたい。保護者の項目では、「分からない。」の回答を除けば、すべて8割を超えた。特に、「保護者に情報を提供している。」の肯定的な回答は9割を超えた。地域の項目では、「学校からの情報提供」「学校運営」「地域との連携」「学校の安全性」のすべてにおいて、肯定的な回答が8割を超えた。特に、「学校行事の連絡」では、すべての方が肯定的な回答であった。

生徒アンケートの回答分布と平均

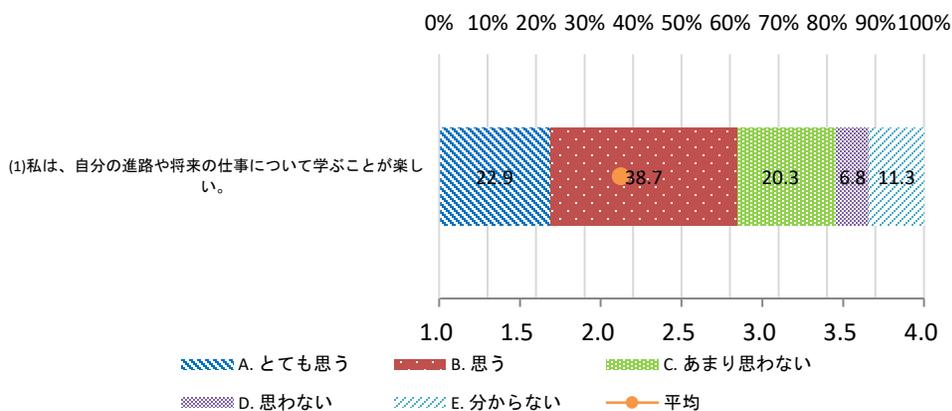


生徒アンケートの回答分布と平均

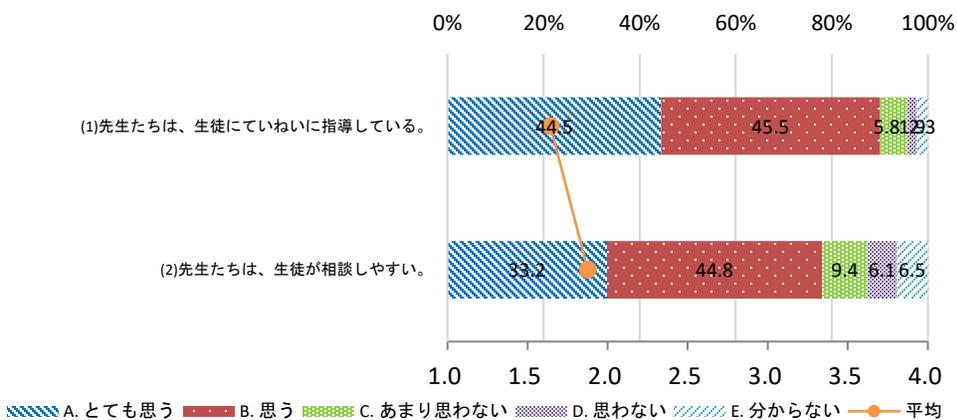
4 学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について



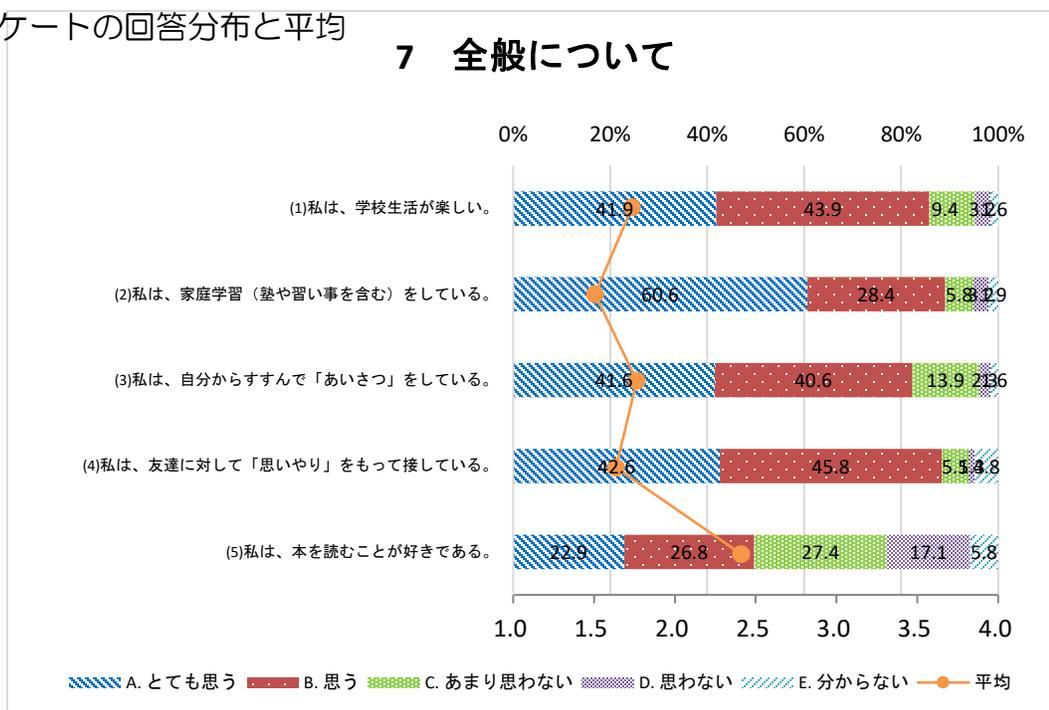
5 キャリア教育について



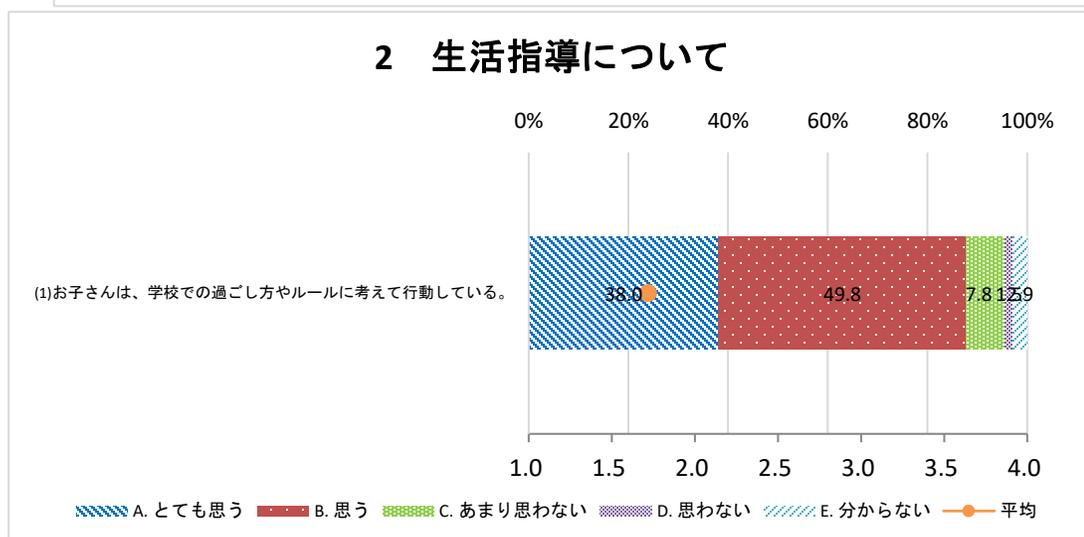
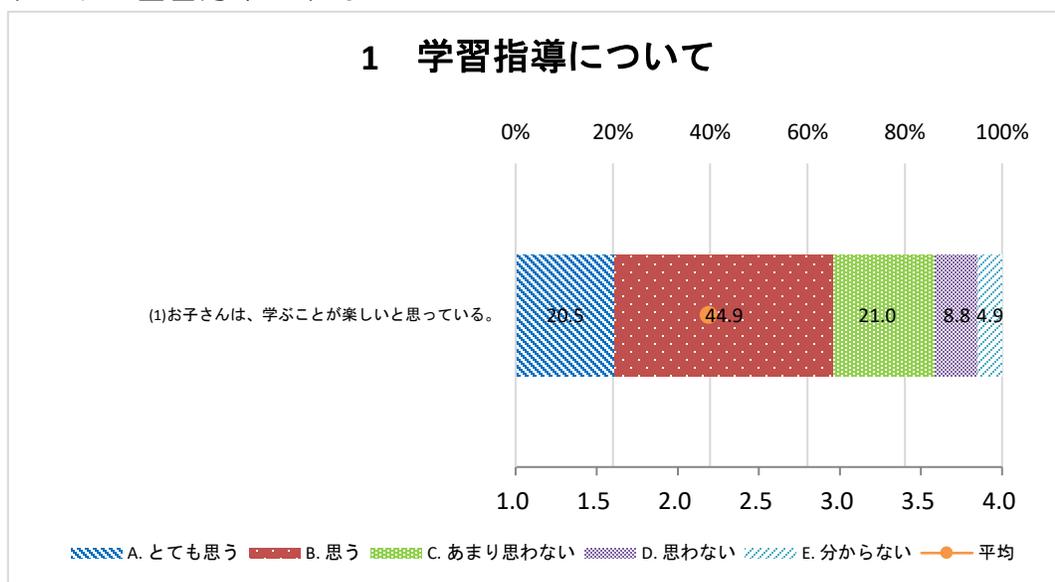
6 先生について



生徒アンケートの回答分布と平均

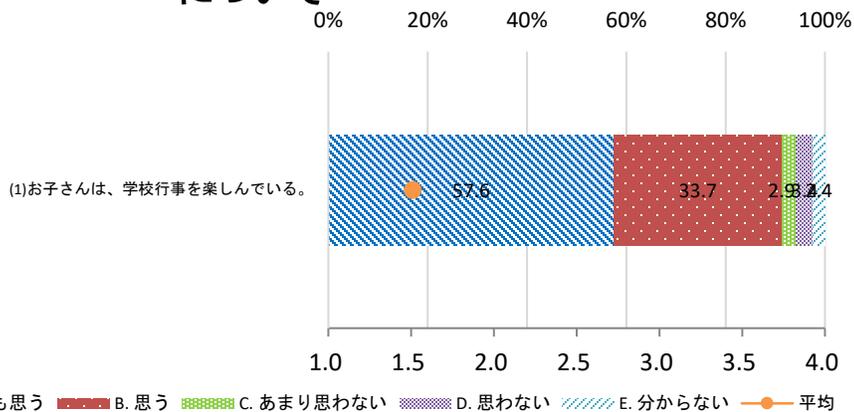


保護者アンケートの回答分布と平均

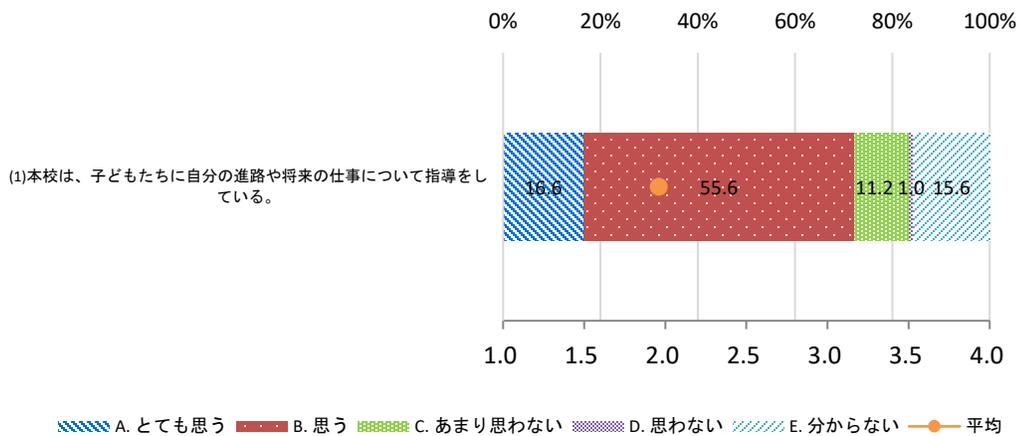


保護者アンケートの回答分布と平均

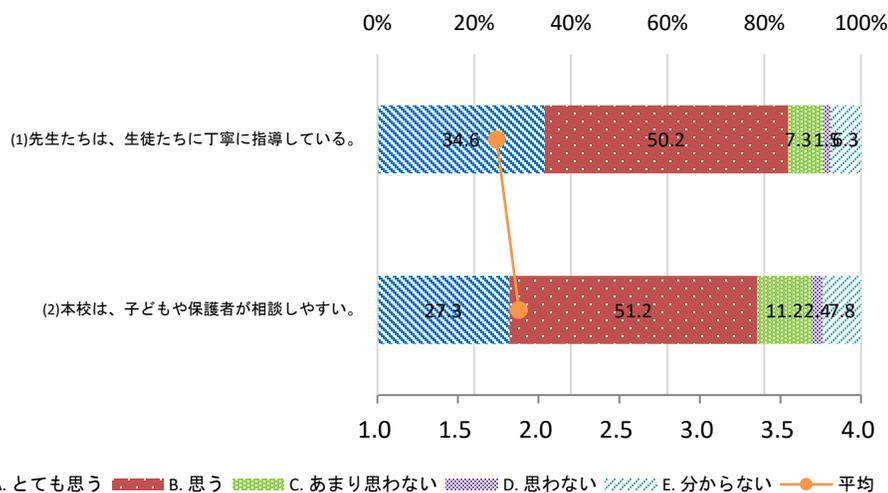
3 学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について



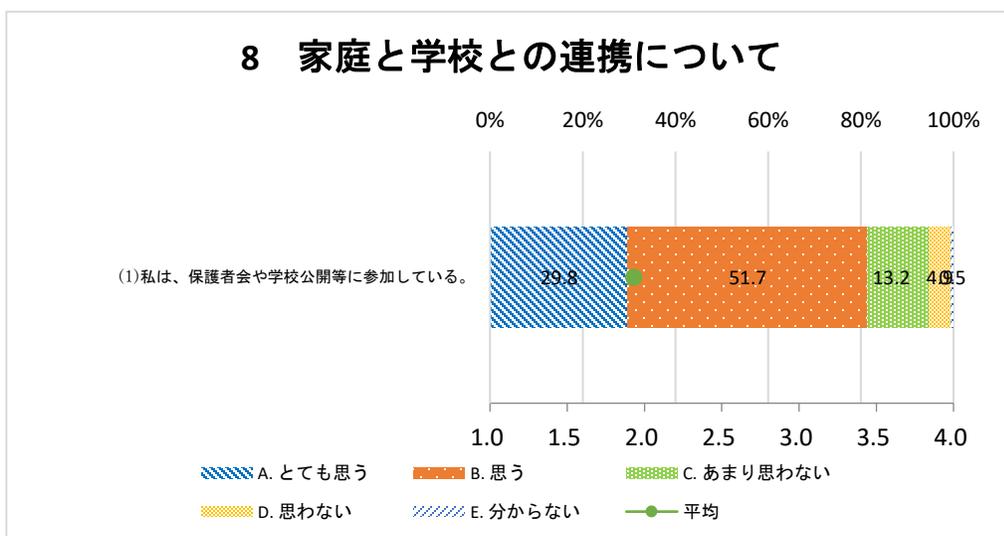
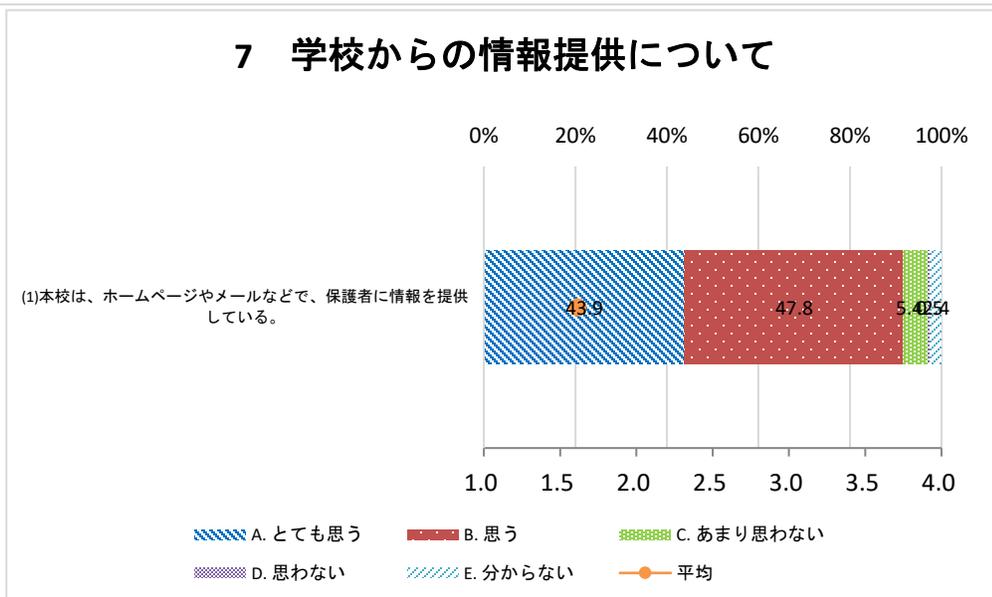
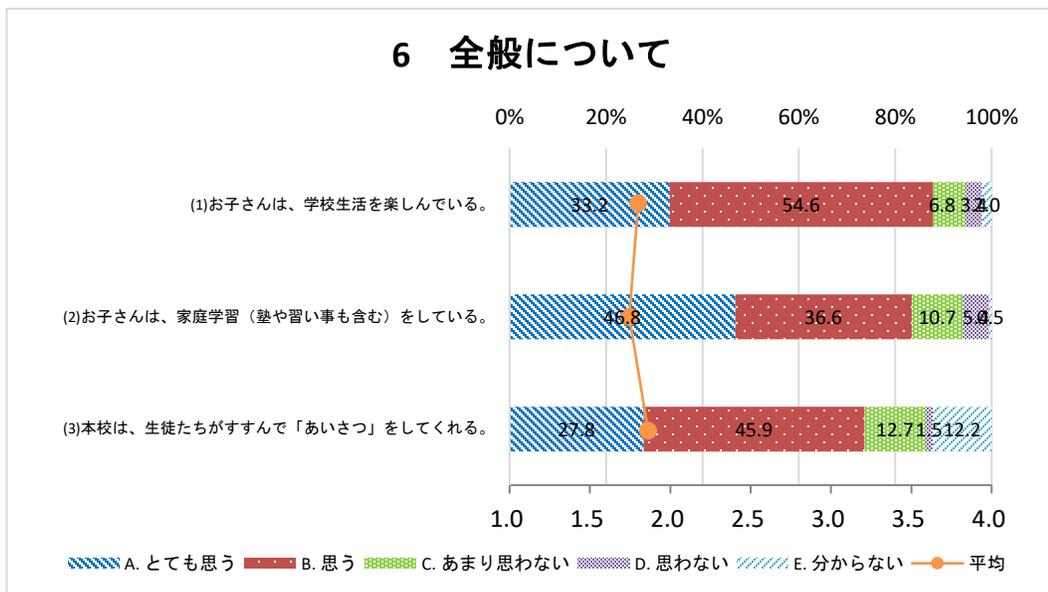
4 キャリア教育について



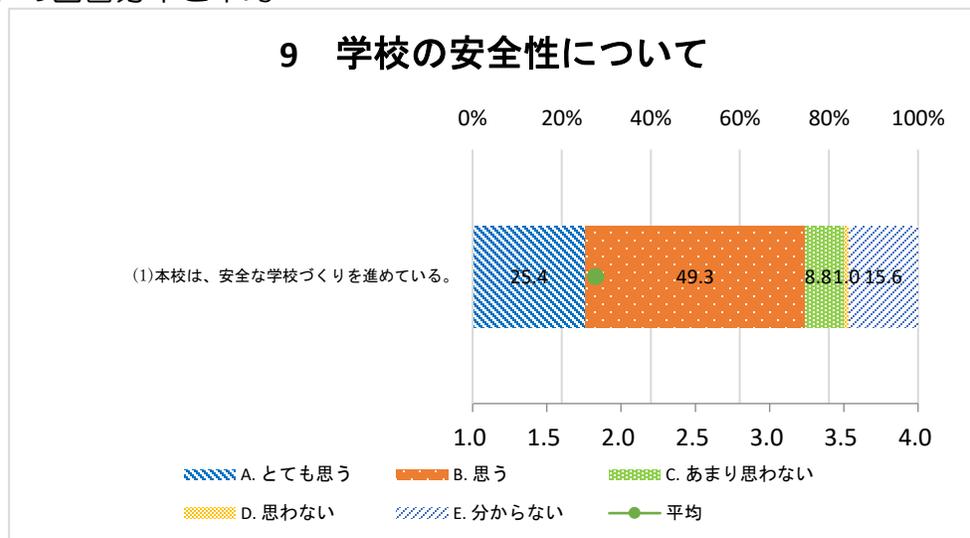
5 先生について



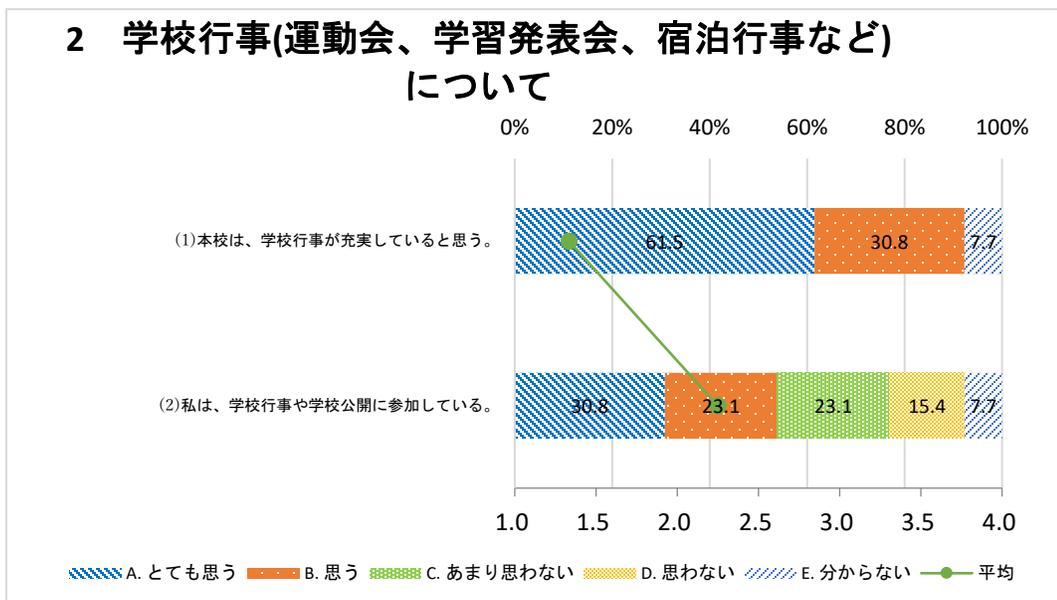
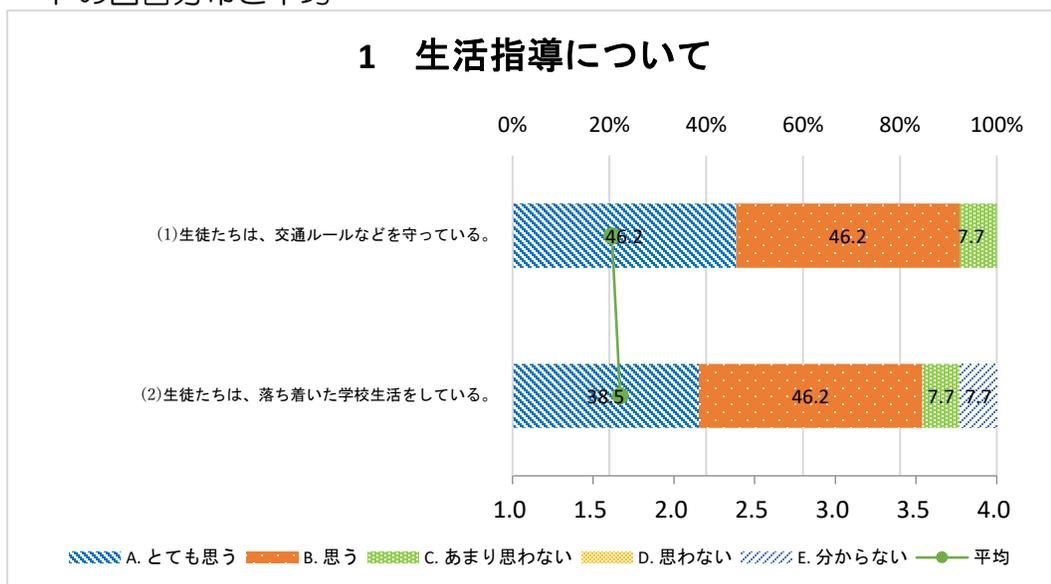
保護者アンケートの回答分布と平均



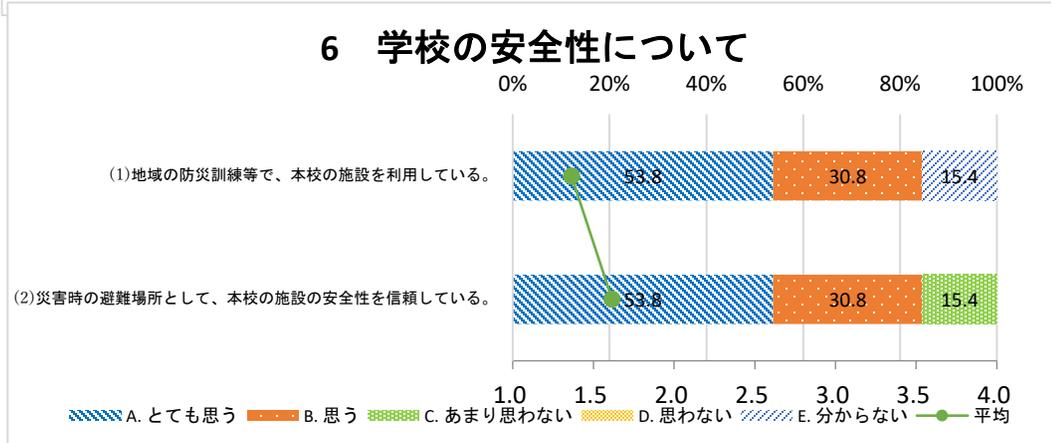
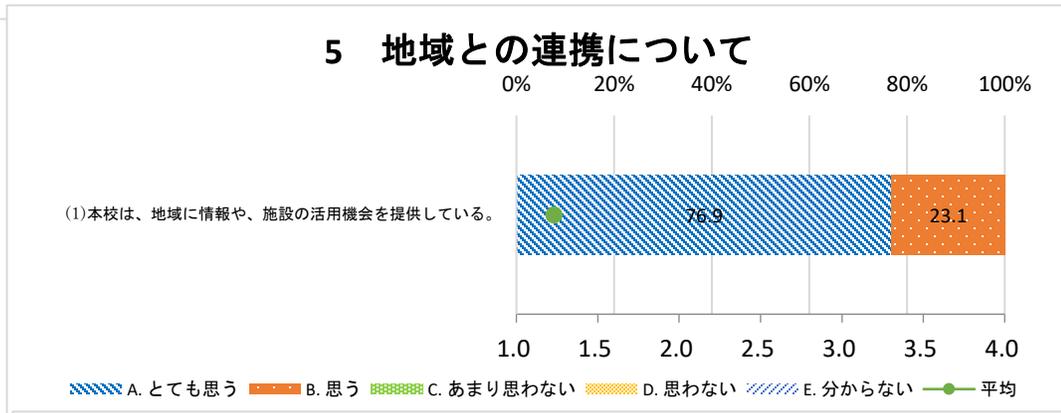
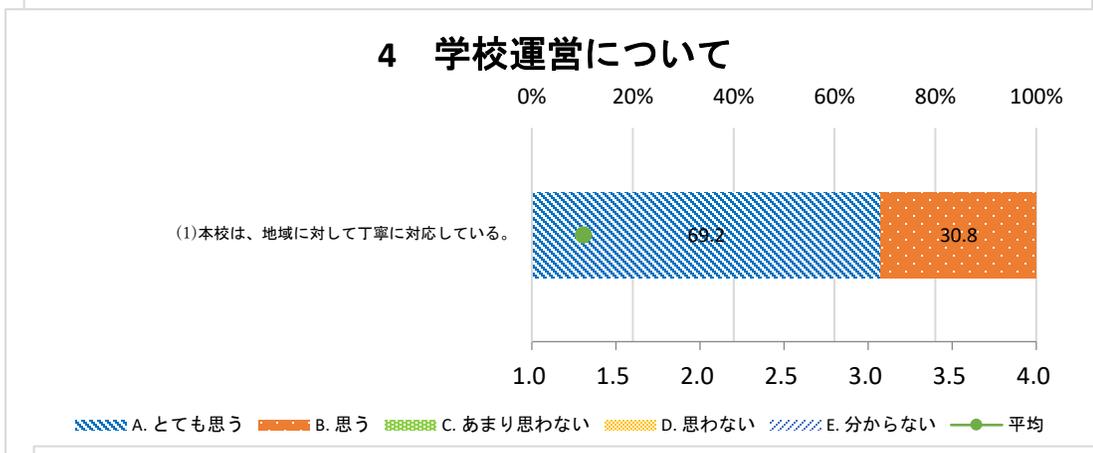
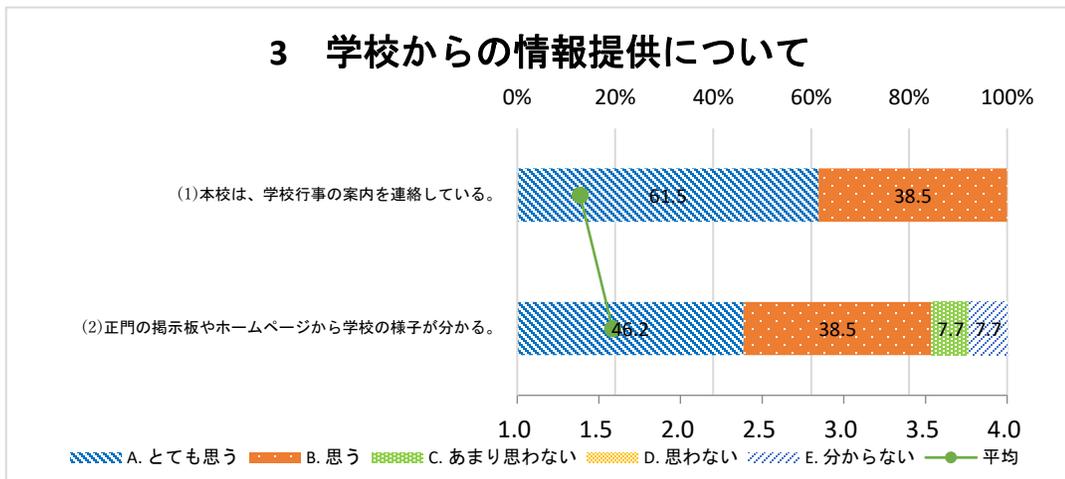
保護者アンケートの回答分布と平均



地域アンケートの回答分布と平均

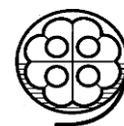


地域アンケートの回答分布と平均





令和8年度に向けての改善方策



校長 山口 実史

本校学校関係者評価委員長、横須賀清美様より、令和7年度の学校関係者評価結果の報告と提言をいただきました。報告を踏まえ、令和8年度に向けての改善方策および目標を作成いたしました。

1 学習・学習指導について

生徒の項目で肯定的な回答が多い。しかし、「学ぶことが楽しい。」の肯定的な回答は60%代であった。次年度も、教材研究に励み、生徒の関心や意欲を高める工夫を行う。どの項目においても、肯定的な回答85%以上を目指す。

2 生活指導について

生徒たちは落ち着いており、肯定的な回答が多い。今後とも、規範意識や学校や社会のルールを守る意識を高める指導をしていく。どの項目においても、肯定的な回答85%以上を目指す。

3 学校行事について

学校行事を通して、成功体験や達成感を味わわせたい。どの項目においても、肯定的な回答90%以上を目指す。

4 キャリア教育について

職業講和、職場調べ、職場体験、卒業生の話を聞く会、高等学校の先生の話・授業体験などの進路に関する行事を通して、キャリア教育を推進する。どの項目においても、肯定的な回答80%以上を目指す。

5 先生について

教職員は、今後ともていねいな指導を心がけ、生徒や保護者から信頼される関係を築いていく。どの項目においても、肯定的な回答80%以上を目指す。

6 全般について

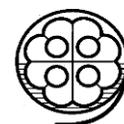
生徒用の質問では、「学校生活が楽しい。」「あいさつ」「思いやり」に関する項目で、肯定的な回答が多かった。これらの項目では、肯定的な回答80%以上を目指す。しかし、「本を読むことが好きである。」の項目では、肯定的な回答が5割以下だった。図書室の活用など、読書に興味関心を高めるような工夫を行い、肯定的な回答70%以上を目指す。

保護者用の質問では、肯定的な回答が多かった。今後も継続して行い、肯定的な回答80%以上を目指す。

地域用の質問では、肯定的な回答が8割以上であった。今後も、学校行事、ホームページ、地域との連携、学校の安全性を高め、肯定的な回答80%以上を目指す。



「令和7年度に向けての改善方策」について実施した改善結果



校長 山口 実史

前年作成の「令和7年度に向けての改善方策」について、本年度の実施した結果を報告します。

1 学習・学習指導について

タブレット端末の研修や学び舎の研修会で教科部会を行った。「学ぶことは楽しい。」の肯定的な回答は61.6%で課題となった。それ以外は、肯定的な回答の平均は88.4%で、満足のいく結果となった。

2 生活指導について

今後とも、規範意識や学校や社会のルールを守る意識を高める指導をしていく。肯定的な回答が多く、生徒、保護者、地域の平均は88.6%で満足のいく結果となった。

3 学校行事について

学校行事を通して、成功体験や達成感を味わわせることができた。肯定的な回答が多く、生徒、保護者、地域の平均は83.2%で、目標の90%以上には達しなかった。地域への参加を促したい。

4 キャリア教育について

三者面談でのキャリア・パスポートの活用、職業講和、職場調べ、職場体験、卒業生のお話を聞く会、高等学校の先生の話・体験授業を実施したが、肯定的な回答は61.6%で目標には届かなかった。生徒に興味関心を高める行事を行いたい。

5 先生（教職員）について

教職員は、今後ともていねいな指導を心がけ、生徒や保護者から信頼される関係を築いていく。肯定的な回答の平均は82.9%で、目標を達成した。

6 全般について

生徒用の「本を読むことが好きである。」の肯定的な回答が49.7%で目標を大きく下回った。それ以外の項目では、「分からない。」の回答を除けば、目標の75%以上を達成できた。朝読書や図書室の活用をして、本を読む機会を増やしたい。

生徒用の「私は、自分からすすんで『あいさつ』をしている。」の肯定的な回答は82.2%で、目標は達成できた。今後も、朝礼の講話や生徒会のあいさつ運動などを活用して、あいさつがあらわれる学校を目指したい。